

教職員の要求を県教委に届けよう!

香教組「署名・カンパ」にご協力ください



発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
【組合員の購読料は組合費に含む】

香教組ホームページ
<http://www.niji.or.jp/home/kakyoso/homepage>

2012年度の要求項目

- 1 退職手当の引き下げをしないでください。
- 2 県独自の給与カットをやめてください。
- 3 成績主義賃金はやめてください。
- 4 早期に30人学級を実現してください。
- 5 長時間勤務・多忙化を解消してください。
- 6 教職員のいのちと健康を守るため、メンタルヘルスの充実など、職場環境を整えてください。
- 7 臨時教職員の待遇を改善するとともに講師経験も考慮した採用制度にしてください。
- 8 子どもと直接ふれ合う教職員を増やしてください。
- 9 広域人事をやめ、人事異動の内示制度を確立してください。



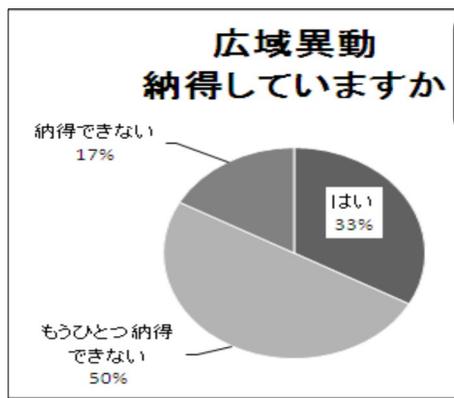
署名提出行動 = 2012.2.21

昨年度は1578筆提出

香教組は毎年、県下の各職場から寄せられた署名を直接県教委に提出し、現場の切実な声を届けています。2011年度は1578筆を提出しました。

これまでの署名の成果

小3までの「35人以下学級」実施
2017年度までの5年間で小中学校全学年で35人学級実施(文科省来年度予算要求)
ハラスメントのない快適な職場づくり
(啓発資料)作成

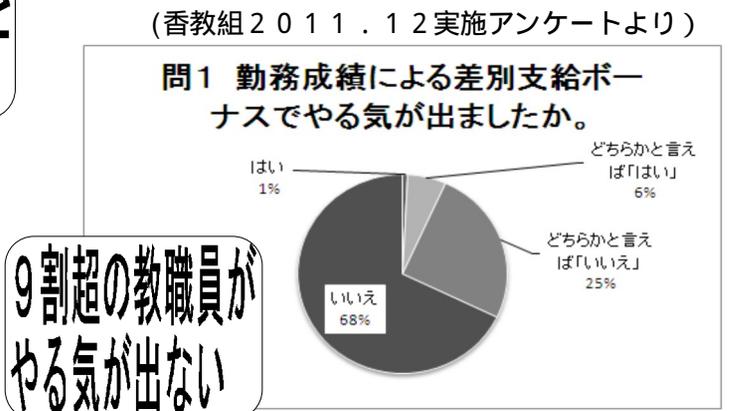


通勤距離を10km以内にする
と約2億円の節約(香教組試算)

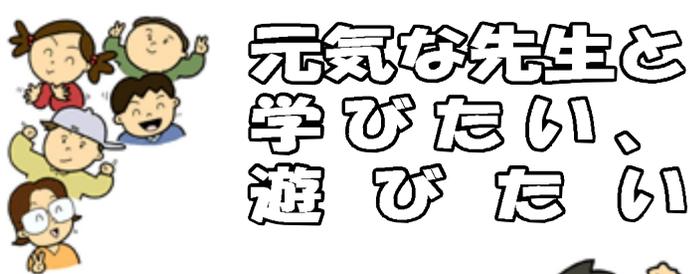


「長時間労働解消を」

(香教組2012年実施アンケートより)



9割超の教職員がやる気が出ない



なくてはならない講師を使い捨てにするな



9年ぶり実施 寄宿舍指導員採用選考試験

寄宿舍教育の充実・発展を求める会 要求実現

2人では足りません

香川県教育委員会は、10月17日香川県立学校寄宿舍指導員採用選考試験実施要綱を発表しました。採用予定人員は2名となっています。

8年間実施せず

香川県の特別支援学校には、盲・聾・高松養護・香川中部養護学校の4校に寄宿舍が設置されています。

4校の寄宿舍は、障害がある児童・生徒の通学保障を目的に設置されましたが、今では身辺の自立の力を育み、文化活動や自治活動、卒業後を見通した自立の取り組みをして、生きる力を大きく育むことを目標としている、なくてはならないところになっていきます。

香川県教育委員会は、4寄宿舍の存続は認めています。寄宿舍指導員が退職しても、新規で採用していませんでした。採用試験は8年間実施していません。その間の補充は期限付き講師や再任用で行われていました。

運動の成果

香教組は長年、寄宿舍指導員の正規採用を求めてきました。6月に「寄宿舍教育の充実と発展を求める会」を発足し、全国に向かって、香川の「寄宿舍教育の充実と発展を求める会」のアピールならびに署名の協力を求めました。



9月に全国、県内から集まった6127筆の署名を県教委に提出し、採用試験の実施など4項目を要求しました。

要求項目

- 1 寄宿舍指導員の採用試験を必ず実施し、退職者の補充は、正規寄宿舍指導員を配置すること。
- 2 全ての寄宿舍に、男性指導員を複数配置すること。
- 3 寄宿舍指導員の定数配置については、最低保障を厳守すること。
- 4 香川県農業経営高校「拓心寮」の指導員は、別途、適正配置すること。

この問題は、県議会でも取り上げられました。県教育長は、「適正な配置ができるよう努めて参ります」と回答しました。

2人では足りません

長年、とりわけ今春からとりくんだ運動の成果が早急に表れ喜びました。しかし、今年度末に定年退職する寄宿舍指導員は4名、職種変更1名計5名の欠員が出ます。採用予定人員2名では足りません。足らずの3名を非正規で雇うのでは、充実した寄宿舍教育ができません。

1人では足りません

教職員定数法の標準法では、特別支援学校の寄宿舍指導員定数は、1寄宿舍の最低保障12人になっています。香川は4校で

1人では足りません

48名いなければいけないのに47名で1名足りません。文部科学省の資料には、香川県の特別支援学校教職員寄宿舍指導員の数を県教委は48名と報告しています。県立農業経営高校「拓心寮」に1名いる指導員との関連がどうなっているのか確かめなければなりません。

署名は7000筆を超え、まだまだ届いています。皆さん、ご協力ありがとうございました。全員正規になるまで、たまたか援をお願いします。

第41回香川の教育をよくする県民会議 総会と記念講演のお知らせ

日時 11月17日(土) 10:00~12:00 (受付開始 9:30)
場所 香川大学幸町キャンパス 314教室

9:30 受付開始
10:00 県民会議総会

- ・副会長あいさつ
- ・運動の総括と今後の方針
- ・会計報告、役員承認

10:30 記念講演
依 義文さん(子どもと教科書全国ネット21事務局長)

演題「教科書問題を考える - 未来を担う子どもたちにふさわしい教科書を -」

小黑板 国民の声を聞かず、大企業、アメリカいいなりの野田内閣は、消費税増税、原発依存、オスプレイ配備などをすすめてきた。戦争できる国づくりへと1947教育基本法を変えた安部晋三氏が自民党の総裁に返り咲いた。何でも条例によって従わそうとする橋下氏を代表として日本維新の会ができた。石原慎太郎氏が都知事を辞任し、新党を立ち上げ、国政に戻ろうとしている。報道によれば、氏は根っからの愛国主義者という話だ。尖閣諸島問題の火付け役でもある韓国、中国との関係がますます悪くなっている。歴史は繰り返すと言ふことは聞いたことがあるが、

教え子再び戦場に送るな

戦争が起こることがないことを願う。民主党政権下で国会の憲法審査会が開始している。自民党が9条を改悪して、「国防軍」の保持、集団的自衛権行使、の保持、「国防軍審判所」設置などを可能にする「日本国憲法改正草案」を発表するなど、各党が「改憲」を競い合つ状況が生まれている。「日本維新の会」も、「維新八策」のなかで、「日米同盟を基軸」とうたい、「憲法9条を変えるか否かの国民投票」を行うとしている。「教え子」を戦場へ送って戦争に協力してきたことへの痛烈な反省のもと、「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンを組合は掲げた。組合だけのものではない教職員全てのものと思いたい。